

インフォメーション

投映のご案内

	10:00~	11:30~	13:00~	14:30~	16:00~	17:30~	19:00~
平日	(学 校 団 体 専 用)				全天周映画	一般投映	全天周映画
土曜日	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	特別投映*
日・祝日	全天周映画*	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画		

* 印の回は天文教室等のためご利用になれないことがあります。

- プラネタリウム一般投映 ————— 今夜の星空／超新星・天文学を変えた星
前半は生解説による星空案内。後半は天文のトピックスを映像を駆使して解説。
- 全天周映画 ————— かつしか〜水と緑／グランドキャニオン
魚眼レンズを通してドームいっぱいに映写されるダイナミックな70ミリ映画。
- プラネタリウム特別投映 ————— ミュージック・プラネット
美しい星空と音楽を楽しむ、ちょっと大人向けのプラネタリウム。
9月28日、10月5・26日、11月2・30日、12月7日(土) いずれも19時より。
- 定員 181名・入れ替え制・途中からの入退場はできません。
- 観覧料 (博物館入館料を含みます)
大人：400円 小・中学生：150円 幼児 (座席使用)：50円

星をみる会

博物館が誇る日本最大の屈折クーデ望遠鏡で、本物の天体を観察してみませんか。
10月12日・19日、11月9・16日、12月21日(土) いずれも19時より。
実施日の10日前までに、希望日を明記して往復ハガキでお申し込みください。

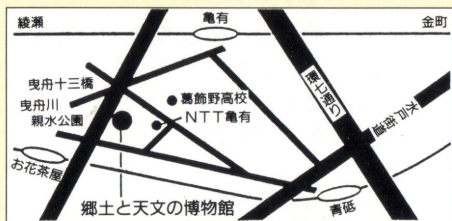
休館日

毎週月曜日(祝日を除く)、第4火曜日、年末年始
12月3～6日は番組入替のため、プラネタリウム・全天周映画は休演いたします。

次回の一般投映番組

今夜の星空／マゼランの大航海(仮題) 投映期間 '91年12月7日～'92年3月1日

交通のご案内



- 京成線お花茶屋駅下車 徒歩8分
- JR常磐線亀有駅下車 徒歩25分
- お車でのご来館はご遠慮ください。

葛飾区郷土と天文の博物館

〒125 東京都葛飾区白鳥3-25-1
☎(03)3838-1101 FAX(03)5680-0849

PLANETARIUM

プラネタリウム一般投映 今夜の星空／超新星・天文学を変えた星



葛飾区郷土と天文の博物館

Vol. 2 1991 秋



秋の北の空高く、Wにならんだ5つの星が輝いている。カシオペヤ座だ。

ギリシャ神話によれば、カシオペヤは古代エチオピアの女王。自分の娘・アンドロメダの美しさを自慢し過ぎたために、神の怒りを買い、娘を海の魔物のいけにえにささげなければならなくなったという。

娘は助かったが、カシオペヤは罰として、腰掛けのまま、永遠に北の空をめぐり続ける運命となった。

カシオペヤ座とペルセウス座の間にある二重星団は、小さな双眼鏡でもその美しい姿を楽しむことができる。

虫の声を聞きながら、秋の星々をたどってみてはどうだろうか。

カニ星雲の謎

おうし座の左の角の先あたりを小さな望遠鏡で見ると、淡い光のしみのような天体が見えます。メシエが発見し、M1と名付けられたカニ星雲です。

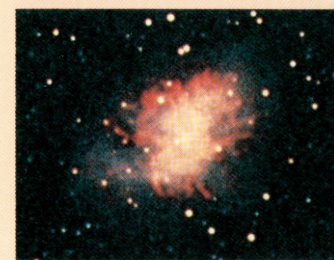
今世紀になって、この星雲は実に驚くべき天体であることがわかりました。

この星雲は、猛烈な勢いで膨張していることがわかり、1928年、ハッブルは、この膨張を遡ると11世紀初頭に一点に集まっていたのではないかと推定しました。

一方、中国や日本の記録によると、西暦1054年に、この場所に非常に明るい星が現れたことが記録に残っています。

カニ星雲は、1054年に観測された超新星爆発の残骸だったのです。超新星爆発とは、太陽の10倍以上重い星の爆発で、その明るさは太陽の100倍にも達します。

また、カニ星雲の方向から、規則正しく繰り返される電波が観測され、世界を驚かせました。これは、カニ星雲の中心の、1秒間に30回も自転する中性子星からの電波



カニ星雲 (写真提供：日本天文学会)

でした。そしてこの中性子星は、超新星爆発とともにつくられ、角砂糖1個分で数億トンもする非常に高密度な天体であること、などもわかりました。

「現代の天文学は、カニ星雲の研究とそれ以外の天体の研究の二つに大別される」と言った人がいます。カニ星雲が天文学の中で果たしてきた役割は、それだけ大きいのです。

■もっと詳しく知りたい方は、こんな本を読んでみてはどうだろうか。

- ・超新星1987Aに挑む 野本陽代/野本憲一 講談社ブルーバックス
- ・銀河宇宙オデッセイ@超新星爆発・星々の生と死 日本放送出版協会

天文カレンダー '91秋

9月22日	仲秋の名月 (旧暦8月15日)	10月23日	○満月
23日	秋分の日	30日	●下弦の月
24日	○満月	11月2日	明け方の金星が西方最大離角 この頃が一番高く見える。
29日	明け方の金星が最大光度 -4.6等まで明るくなる。	6日	●新月
10月1日	●下弦の月	14日	●上弦の月
8日	●新月	22日	○満月
16日	●上弦の月	29日	●下弦の月